

一 荒田工場の状況

同社荒田工場職員の要求中並替の社員に登用される件ハ時機を見ず実行スルコトナリタルハ職工賃金三割並上ノ件ハ他會社職工ノ振石トアレハ日本燐寸工場ノ要求ニ應スル能ハス又口頭ノ要求ハ其ノ理由明カナラシクテ以テ書面ヲ以テ詳細要求セシメタレ然レトス歳末ノ控ハテ輕率ハ不利ナリト懇諭セラレタル職工代表者ハ此ノ旨ヲ一般盟休女工ニ通レタルニ罷業者二百三十名、翌年五月取敢ハス出勤スルコトニ決レタルカ  
當日(三月五日)ハ平時午前八時ナルニ午前九時五分頃至リ罷業者全部出勤罷業者ニ方々工小察ノ原ガキ決崎大付ノ小西リル西面カの外五名ヨリ、者トシテ昨日ノ賃金三割値上ヲ長尾川ニ移シ

ニ交渉シタルニ同位ハ輕率ノ影響ヲ身承クル之ニ交渉スル方得策ナリト懇諭セラレ富山監査員職工ノ仲立ヲテ三月五日午後ヨリ罷業者ニ對シテハ一人當日給ニテ三月五日賃金三割ニ他ノ職工ト甘同シテ就業シマシ交渉スルコトニ決シテ應酬シタリ  
然ルニ相諾女工他ノ職工トハ密接ノ干渉ニテ三月五日相諾女工ヲ休業シタル為作業停滯シタルヲ以テ三月五日ハ機械工ニ對シテハ日給月給ヲ其ノ他ノ停滯者ニ同日給半日分ヲ支給シテ休業ヲ命ジ三月六日ヨリ常態ニ復スルコトナレリ  
ニ各工場ノ協同動作  
三月六日ハ従業員全額出勤シタルハ荒田工場